



令和8年8月5日

統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

令和8年8月4日(火)午前10時頃、海上自衛隊は、礼文島(北海道)の南西約210kmの海域において、同海域を北東進するロシア海軍スラバ級ミサイル巡洋艦(艦番号「011」)、ウダロイI級駆逐艦(艦番号「548」)及びステレグシチー級フリゲート3隻(艦番号「333」「335」「339」)の計5隻を確認した。

その後、4日(火)から5日(水)にかけて、これらの艦艇が宗谷海峡を東進したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第5哨戒防備隊所属「くまたか」(余市)及び第2航空群所属「P-3C」(八戸)により、警戒監視・情報収集を行った。

スラバ級ミサイル巡洋艦（艦番号「011」）



ウダロイ I 級駆逐艦（艦番号「548」）



ステレグシチー級フリゲート（艦番号「333」）



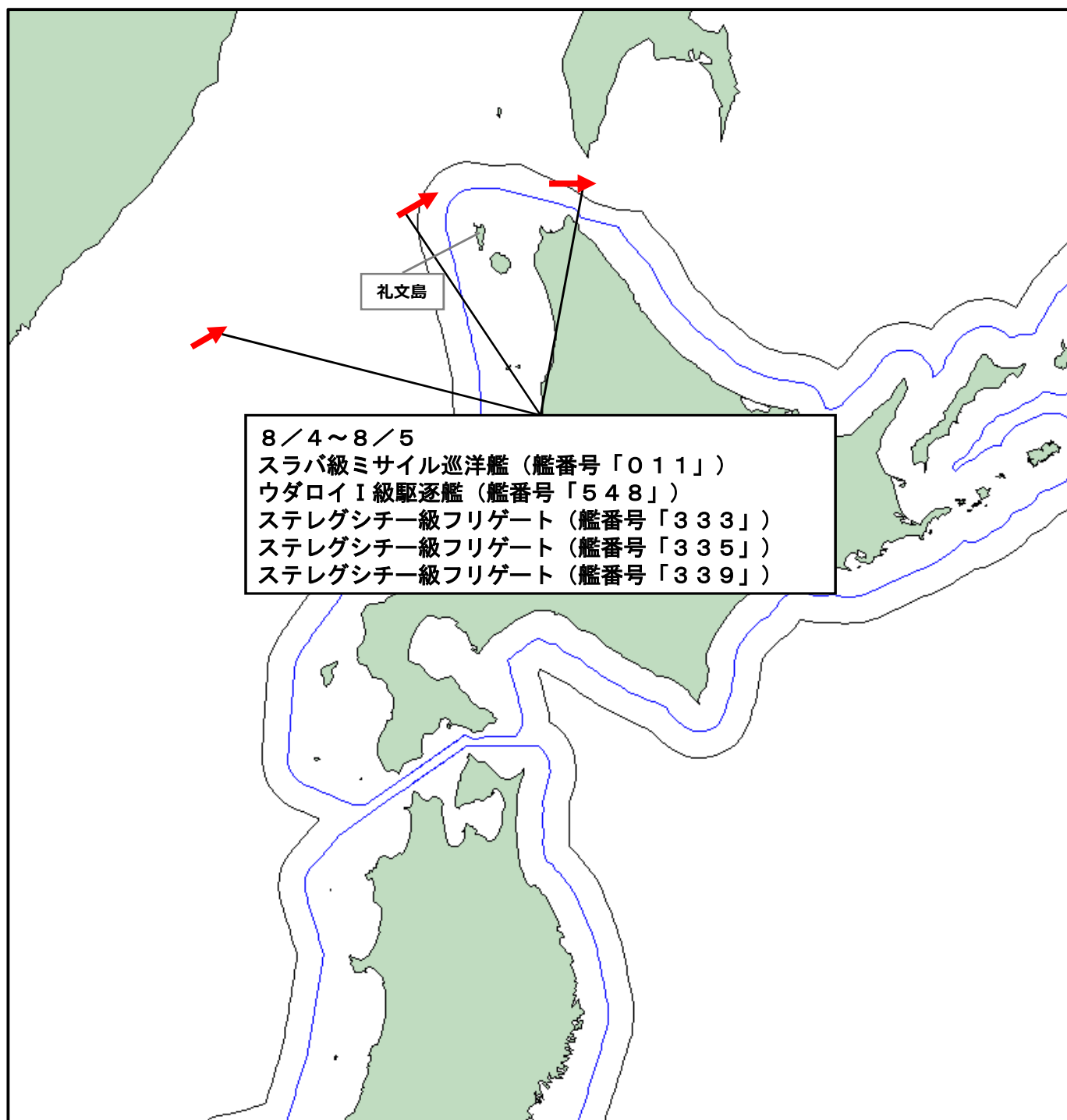
ステレグシチー級フリゲート（艦番号「335」）



ステレグシチー級フリゲート（艦番号「339」）



行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇